

# **1. 腎臓病療養指導士制度について**

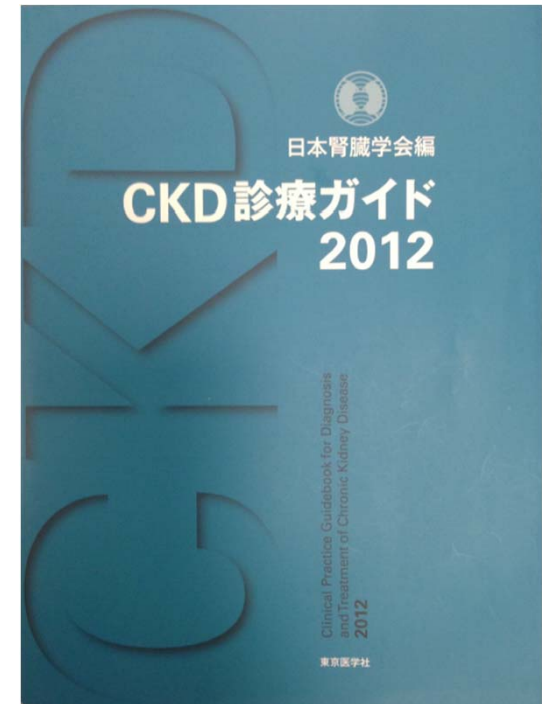
# 「腎臓病療養指導士」の基本的考え方

## 医療施設および地域におけるCKD療養指導の担い手

- 対象は、看護師、管理栄養士、薬剤師の3職種
- CKDの療養指導に関する職種横断的な基本知識および「療養指導」の実地経験を問うものとする
  - ・ 他の領域の高度専門知識は必ずしも必要としない。
  - ・ 「CKD診療ガイド」「医師・コメディカルのための慢性腎臓病生活・食事指導 マニュアル」を習得しているレベルが目安
- チーム医療と医療連携により、それぞれの医療環境において質の高いCKD療養指導を提供する
- 療養指導の対象は保存期CKD患者に限定

# 参考テキスト

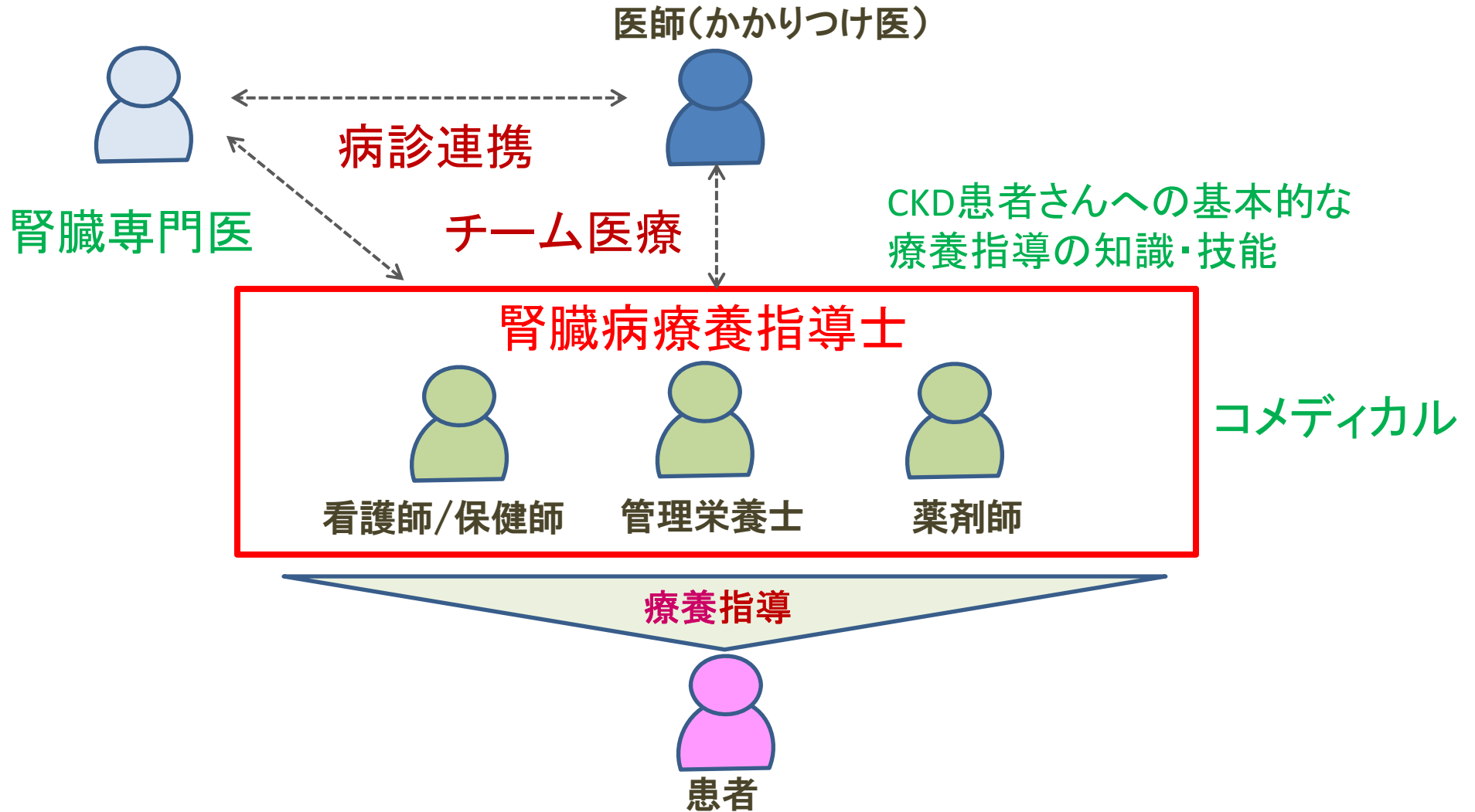
- CKD診療ガイド2012(第2版)
  - ➔ 一般医(非腎臓専門医)および  
コメディカル向けの診療指針
  
- 医師・コメディカルのための  
「慢性腎臓病 生活・食事指導  
マニュアル」



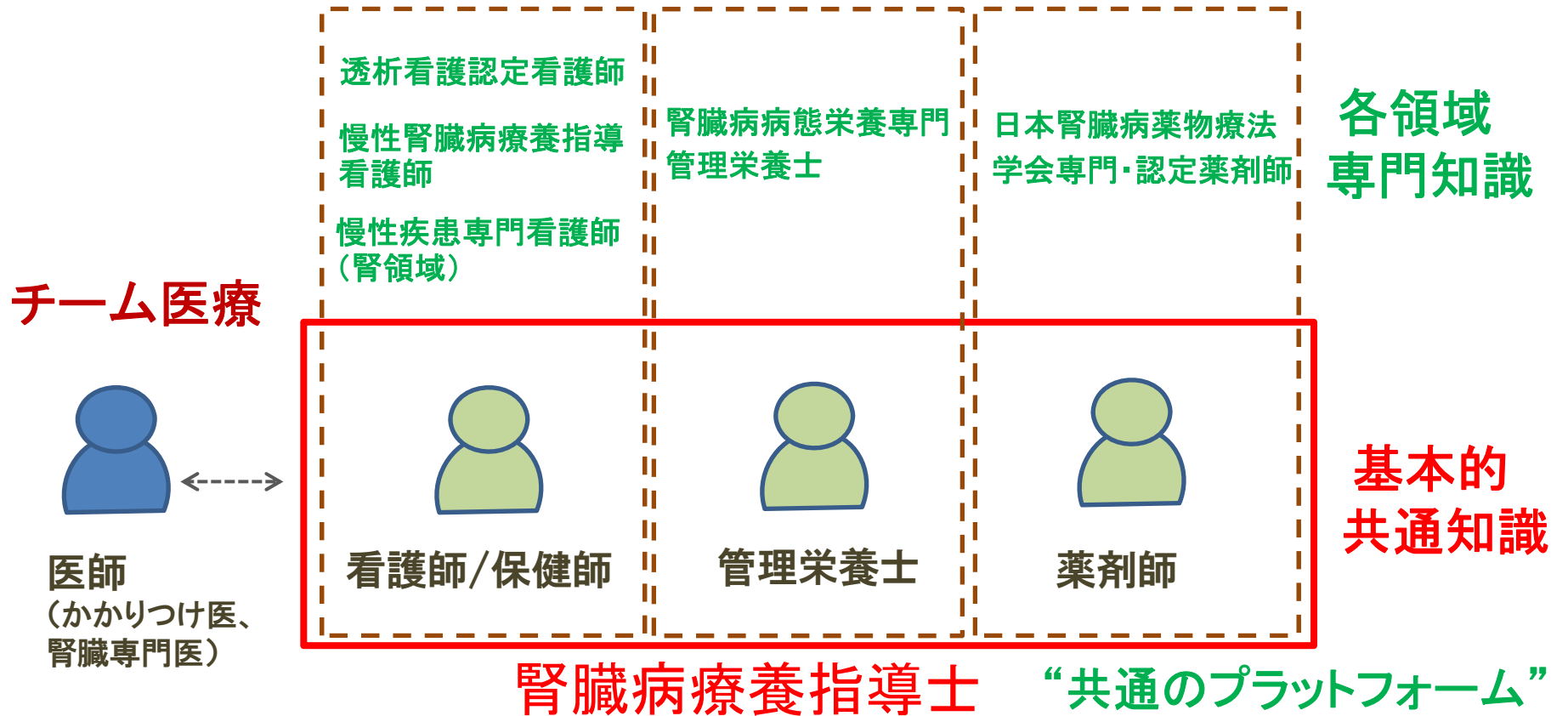
# 腎臓病療養指導士の役割

1. CKDの意義、**CKDに関する基本的な知識と対策**、およびCKDの予防について 理解・習熟している
2. ステージに応じた**保存期**CKD患者への基本的管理方法を理解し、個別のCKD患者に対して**ステージに応じた包括的かつ基本的な療養指導**(生活指導, 栄養指導, 薬物指導)を行うことができる
3. CKDに関して腎臓専門医や他の医療従事者と**円滑な連携**がとれ、**チーム医療**に参加することができる
4. 腎代替療法についての基本的知識を有し、**3つの療法選択(血液透析, 腹膜透析, 腎移植)**に関する説明を行うことができる
5. AKIの基本的知識を持ち、その予防策について指導することができる
6. 自らの指導技術を高める活動を継続する
7. 後進の指導を行い、腎臓病療養指導士の育成に努める
8. CKDの啓発活動に努める
9. 地域の行政機構、医師会などと連携してCKD 対策を推進する
10. 腎臓病療養指導活動の普及に努める
11. CKDの臨床研究への参加に努める

# 腎臓病療養指導士のイメージ



# 腎臓病療養指導士と各専門資格の関係



\*各領域の専門資格は、腎臓病療養指導士の取得を必要とするものではない

# 腎臓病療養指導士創設のための合同委員会 への参加団体

医師 : 日本腎臓学会  
日本医師会

看護師 : 日本腎不全看護学会/日本看護協会

管理栄養士 : 日本栄養士会

薬剤師 : 日本腎臓病薬物療法学会

今年度中の初認定に向けて準備を進めている

# 腎臓病療養指導士の要件概要(1)

1) **資格**: 看護師、管理栄養士、薬剤師のいずれかの資格を有し、資格取得後3年以上経過している者

## 2) **講習会の受講**

・委員会主催の講習会(年1回)を受講(必須要件;受講証を提出)

## 3) **療養指導の実地経験**

① 基準施設で通算2年間、かつ通算1000時間以上の療養指導経験  
+ 同施設での他職種領域の実地見学

(施設基準) 腎臓専門医の常勤医または非常勤医, または10年の  
会員歴を有する日本腎臓学会所属の常勤医がおり, かつ保存期腎臓病  
患者の内科外来診察および患者教育・指導が恒常的に行なわれ  
ている施設。透析実施の有無は問わない。

② 上記施設に属さない場合は、日本腎臓学会研修施設(全国に635か所)  
において、所定の実地研修を行う(→ 来年は代替措置を実施予定)



## 腎臓病療養指導士の要件概要(2)

### 4) 研修とケースレポート:

- 下記(1)～(4)に相当する研修を施設基準を満たす 自施設または他施設(日本腎臓学会研修施設) で行い、これを証明する 症例リスト10例 および 各2例の症例要約を提出すること。

(1) 腎臓内科医師による保存期CKD患者の外来見学

(2) 看護師による保存期CKD患者の療法指導の見学または実施

(3) 管理栄養士による保存期CKD患者の栄養指導の見学または実施

(4) 薬剤師による保存期CKD患者の服薬指導の見学または実施

\* ただし、自施設で療養指導経験を有する者は、同職種の見学・実施およびケースレポートは不要。

\* 各職種認定の専門資格を有する者は研修・レポートを免除。

### 5) 認定試験(毎年1回)

1)～4)の要件・実務経験と認定試験の結果を評価し、設立4団体による合同認定とする

# 腎臓病療養指導士認定のための第1～3回講習会

場 所: 東京医科歯科大学 鈴木章夫記念講堂

第1回講習会 3月19日

第2回講習会 5月7日

第3回講習会 8月20日

一般社団法人 日本腎臓学会

看護師・管理栄養士・薬剤師 対象

## 腎臓病療養指導士 認定のための講習会

日本腎臓学会主導のもと、  
幅広くCKD患者の療養指導を担う  
「腎臓病療養指導士」創設の準備が  
進んでおります。認定に向けた  
第1回講習会を開催いたします。



看護師  
管理栄養士  
薬剤師

2017年  
**3.19**日  
10:00～16:00  
東京医科歯科大学  
M&Dタワー  
鈴木章夫記念講堂

参加費 10,000円 (テキスト代込)

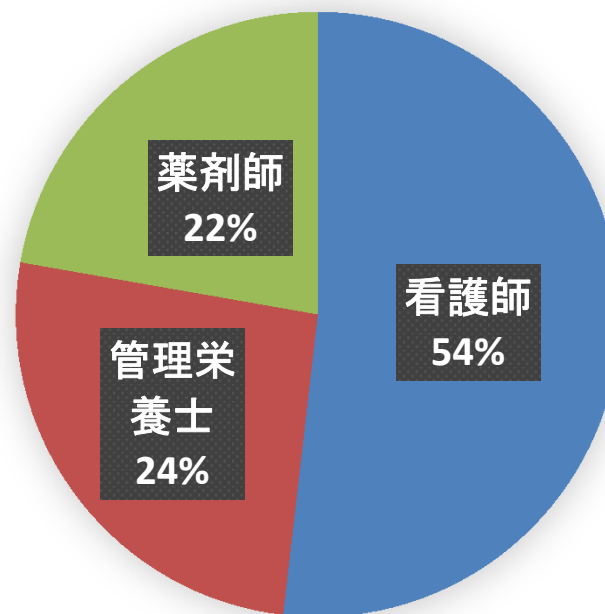
定員  
300名

一般社団法人 日本腎臓学会・腎臓病療養指導士創設に関する合同委員会  
一般社団法人 日本腎不全看護学会 公益社団法人 日本栄養士会  
一般社団法人 日本腎臓病薬物療法学会

事前参加登録は、右記ホームページにて1月16日より開始 <http://www.mtoyoy.jp/jinryouyou/>

腎臓病療養指導士認定要件等の詳細は、ホームページをご覧ください

3回の講習会の合計受講者数:  
計1,203名



職種の内訳

医師をサポートし  
チーム医療の一員と  
なる！

CKD療養指導全般  
の  
基本知識

講習・筆記試験



CKD療養指導全般  
の  
実務経験

研修・レポート

腎臓病療養指導士がもうすぐ誕生します